

【コピー、転送、回覧など多くの人にお渡しください。各団体各地の活動をお知らせ下さい】



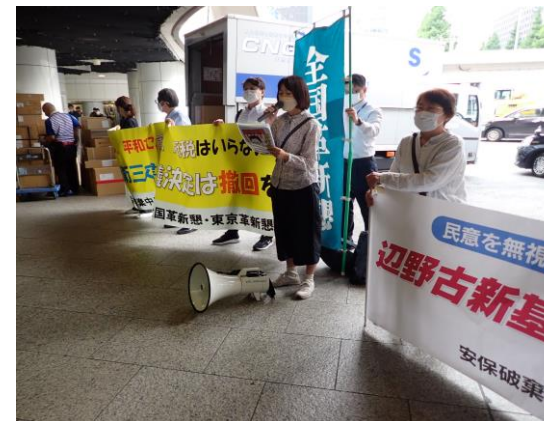
No.23-18
2023年6月23日

安保破棄中央実行委員会

〒101-0061東京都千代田区神田三崎町2-11-13
TEL03-3264-4764 FAX03-3264-4765

沖縄慰霊の日・日米安保発効63年の23日 「戦争国家」めざす岸田大軍拡反対訴え 安保・革新懇の共同宣伝に30人参加

安保破棄中央実行委員会と全国革新懇は、「沖縄慰霊の日」で、現行日米安保条約発効から63年目に当たる6月23日、東京・新宿駅西口で宣伝・対話行動を行いました。行動には、各団体から約30人が参加しました。



全国革新懇の小田川義和代表世話人、安保破棄中央実行委員会の東森英男事務局長をはじめ、東京革新懇・今井文夫事務局長、全労連・衛藤浩司常任幹事、新婦人・牧祐子常任委員、婦人民主クラブ・山田博子会長、徳留道信・日本共産党東京都議会議員が訴え、食品一般ユニオンの北川順子さんが替え歌でアピールしました。

各弁士は、アジア太平洋戦争の「捨て石作戦」で住民の4分の1が犠牲となった沖縄を再び戦場とする岸田大軍拡を批判し、「戦争国家」づくり反対を訴えました。また、岸田大軍拡がアメリカ言いなりの政策であることを批判し、くらしや福祉教育の充実を求めるとともに、軍事優先政治の根底にある日米安保条約について考えようと訴えました。

通行人が署名に応じ、大軍拡・大増税ノーと辺野古新基地中止を求める署名が合計44名分集まりました。